

映画『夏空ダンス』出演者がプロダンサーとして人吉を再訪

令和5年に公開された、本市出身の内村光良^{てるよし}さんが監督・脚本を務めた短編映画『夏空ダンス』。ダンサーを夢見る高校生の青春と、令和2年7月豪雨災害から復興途上の人吉の姿を重ねて描いたこの作品に出演したKona^{コナ}（島雄こなつ）さんとYuna^{ユナ}（上田祐風）さんが、8月17日・18日に再びプロダンサーとして人吉を訪れました。映画では、Konaさんが主人公・川辺夏子を、Yunaさんが主人公の友人のダンス部員を演じています。

現在、2人はプロダンスリーグ「D.LEAGUE^{ディーリーグ}」に参戦するダンスチーム「Medical Concierge^{メディカル コンシェルジュ} I'moon^{アイムーン}」のメンバーとして活躍。また、3歳からの幼なじみでもある2人は、女性ダンスチーム「Lien^{リャン}」としても活動しています。

映画撮影で滞在した人吉市は、2人の思い出の場

所。「もう一度、人吉で踊りたい」「ダンスを通じて人吉に貢献したい」との思いから、2人にとって地方初となるワークショップを企画しました。8月17日、市内のダンススタジオ「J-MIX dance school^{ジェイミックスダンススクール}スタジオ（相良町）」で初級・中級の2部制で開催。人気ロックバンドの楽曲などを課題曲に、2人が考えたオリジナルの振り付けを練習。約1時間のレッスンを経て、最後は参加者全員が笑顔で踊り切りました。Yunaさんは「ダンスは楽しむことが一番大切だということを直接伝えたい」と話し、Konaさんも「2人だからこそ表現できるダンススタイルを知って、好きになってもらえたらうれしい」と、今後の活動への思いを語りました。

滞在中は球磨川くだりを体験したほか、映画の撮影地を巡るなどして、人吉を満喫していました。



▲初級クラスには約15人が参加。ダンス初挑戦の人にも丁寧に指導した



▲ワークショップ後に参加者は記念撮影やサインを求めるなどして楽しんだ



▲Konaさん（左）とYunaさん（右）。人吉への来訪は今回で2回目

下青井町会館 完成へ着々

令和2年7月豪雨で被災した下青井町会館の移転新築工事に伴う上棟式が8月3日、建設地で行われ、町民らが工事関係者への感謝を伝えるとともに、工事の安全と無事な完成を祈りました。

新しい会館は現在の町内会館の隣に建設。浸水対策として床を高くするなど、災害を考えた設計が施されています。

神事後、松延修司町内会長は「工事関係者の皆さんのおかげで、無事に立派な棟が上がった。完成まで安全第一で作業を進めていただきたい。町民一同、完成を楽しみにしている」とあいさつ。

施工を担う宮原建設株式会社の池之上^{いけのうえ}未由季代表取締役社長は「これまでの町内会館で皆さんが多くの思い出を刻んできたように、新しい会館も、地域に愛される場所となるよう、完成まで全力を尽くしていく」と話していました。



▲同会館は9月末に完成を予定

▶5月2日には地鎮祭を執り行い、工事の安全を願った



（仮称）紺屋町公園を開放します

市では、災害に強いまちづくりに向け、狭い道路や道路に接していない敷地など、都市基盤の課題を解消するため、紺屋町土地区画整理事業に取り組んでいます。その一環として現在進めているのが、（仮称）紺屋町公園の整備です。

この公園は、市民や観光客の憩いの場としていくとともに、周辺の住宅やお店などと連携し、まちの回遊性や価値を高める公園を目指しています。また、公園の中心には泉田川が流れ、雨が降ったときには雨水が川に流れ込む仕組みとなっています。

今回、本格的な整備に先立ち、整備予定地に暫定的な公園を設け、その利用方法や効果を検証する社会実験を行います。実際に整備を予定している場所に人工芝や樹木、テーブル、ベンチなどを設置し、社会実験期間中は誰でも自由に利用できる空間として開放する予定です。併せて、夜間照明の効果を検証するほか、「緑の流域治水」の取り組みの一つである、雨庭の設置に向けた雨水の浸透試験を行います。雨庭についての社会実験は、人吉高と南陵高（球磨郡あさぎり町）と連携し、生徒がこの公園に適した雨庭を提案。その内容を基に現地へ実際に設置し、令和9年7月まで雨水の浸透状況などを検証します。

公園利用

樹木やベンチを設置し、憩いや休憩場所となる仮設の公園空間をつくります。期間中は誰でも自由に利用できます。

期間：10月1日（木）～令和9年7月末（予定）
※工事状況によっては、利用期間を変更する場合があります。

夜間照明

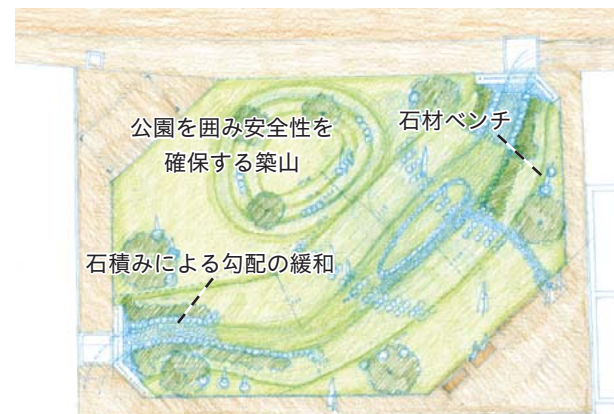
樹木などのライトアップを行います。景観の向上や歩行などの安全性について、その効果を検証します。

期間：10月1日（木）～12月末（予定）

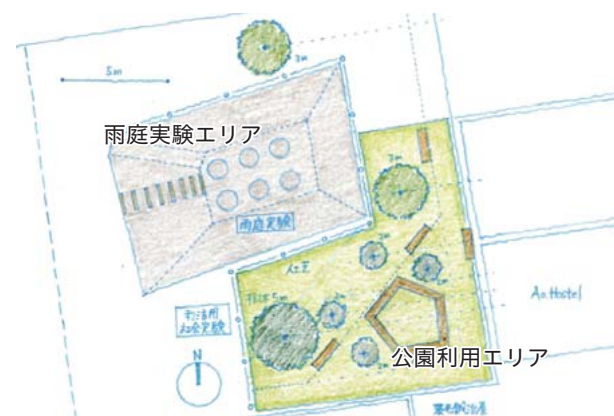
※社会実験の詳細内容はSNS（会員制交流サイト）などで発信していきます。2次元コードからご覧ください。



▲詳しくはこちら



▲将来の（仮称）紺屋町公園整備イメージ

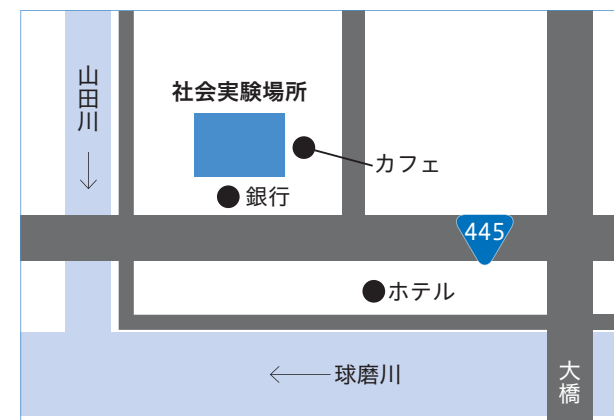


▲今回の社会実験イメージ

雨庭浸透試験

公園に適した雨庭を設置するため、高校生と連携し、雨水が地中に浸透しやすい土の構造などを調べる実験をします。

期間：10月1日（木）～令和9年7月末（予定）



▲社会実験実施場所

問合せ 市市街地復興課市街地復興係（☎22-2111 内線2215）